

「国際複合輸送業務の手引（第9版）」 発刊のご案内



教育委員会

2017年10月に「国際複合輸送業務の手引（第9版）」が新たに発刊されます。

これまで、内容が世の中の動きに合うように、ほぼ3年のインターバルで改訂されてきましたが、2013年にJIFFA運送約款の内容が一部改訂されたことに伴い、「第8版」の内容の一部を変更した「第8版改訂版」が2014年に発刊されましたので、今回の第9版は、4年ぶりの全面見直しとなりました。

本書は、ご存知のように、JIFFA唯一の資格認定講座である「国際複合輸送士資格認定講座」のオフィシャルテキストとなっていますが、それだけでなく今や物流を担うJIFFA会員各社の社員育成、及び日々の実務における「参考書」として利用されています。

今回の第9版では、現行の第8版（改訂版）と比較して、いくつかの変更を試みましたが、詳しくは、第9版の冒頭の「はじめに」で紹介されていますが、概要は下記の通りです。

- ①テロの脅威が増している昨今において、物流におけるセキュリティ制度についてより注目し、「AEO制度」を別章立てとした。
- ②「海運同盟」が今や死語になりつつある中で、第8版第6章「定期航路の動向」の部分を縮小し、海運実務の解説の中で、知っておく知識として説明するにとどめた。
- ③第8版における「冷凍・冷蔵貨物の取り扱い」を「コールドチェーン」にテーマを変更することで、フォワーダーとしての時代のニーズに合わせた実践的な知識の習得を目指した。
- ④年号表記を基本的に西暦表記にし、元号表記が必要なものについては、西暦と併記することで、今後元号が変更されることによる混乱を避けるようにした。
- ⑤第8版に比べ、カラーページを増やすことで、表や図の視認性を高めた。

4年ぶりに全内容が見直された本書が、これまで以上に日々の業務や会員各社の社員育成の一助になればと思います。

また、10月から東京で、11月から大阪で開講となる「2017年度国際複合輸送士資格認定講座」におきましては、この第9版の内容をベースに講義が組まれています。

第8版（改訂版）に比べて、約50頁ほど内容が増えた第9版は、10月初めまでに会員会社へ1冊ずつ配布される予定ですが、購入は10月よりJIFFA HP (<http://www.jiffa.or.jp>) から可能となります。詳しい申し込み方法、価格等につきましては、HP上でご確認ください。